１１５期1学年通信

第 14 号　発行 11 月 12 日
担当：山納 秀俊

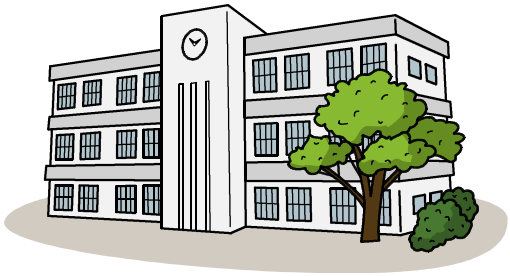
進路に向けて

１学年も後半に入り、具体的に進路に向けての取り組みが始まりました。

10 月末までに 2・3 学年における選択科目予備調査票が提出され、現在、各担任との個人面談等を通して各々の進路について具体的に詰めているところです。8 月 17 日実施の進路希望調査アンケートでは、進学希望者のうち、文系か理系かは「未定」と答えた生徒が全体の３割近くもいましたが、今はすでに文理のコース選択調査票はほぼ全員提出され、少なくとも文系か理系かは決まりました。

さらにこのあとに予定されている学部・学科研究会などを通して、希望の学部・学科や志望校を見つけてほしいと思います。

学部･学科研究会で目標を定めよう



11 月 30 日（金）には、学部・学科研究会が開催されます。本校で 14 の会場に分かれて、それぞれの学部・学科の大学教員による学問分野の説明を受けたり、模擬授業を体験します。

文理の選択を終えたものの、学部・学科の目標がまだ決まらないという生徒も多いので、この機会にしっかり考えてください。なぜなら、2 年生になって文系・理系に分かれた後に、文理逆の学部に進みたくなっても手遅れで、進路変更は難しいからです。12 月の選択希望本調査までにはどんな学部・学科に進むのか、具体的に候補を考えておく必要があるのです。文理の選択は、学部・学科の選択と連動しているのです。

小論文で論理的思考力を養おう

本日、11 月 12 日の 7 校時に実施する小論文講演会を皮切りに、合計 7 時間、主に総合的な学習の時間を使い小論文の学習を進めていきます。1 年次ではまず、テーマ型（短文で課題が示されるタイプ）の課題を通して、最も基本となる論理構成の仕方を学びます。2 年次では文章の読解力と要約力を身につけた上で、長文の課題文型小論文に取り組みます。3 年次では各志望校ごとに過去問を中心に個別指導を行うという、3 カ年計画で進めていきます。小論文の学習を通して、論理的思考力・表現力が養われるとともに、社会の問題に目が開かれ、自分の進むべき道が見えてくるかもしれません。

今後の予定

１１／１４（水）薬物乱用防止教室（７校時）
１１／２７（火）～３０日（金）後期中間考査　　＊試験１週間前、２０日から部活動停止
１１／２７（火）～２８日（水）保護者懇談　　＊学級によって日程が変更になる場合があります
１１／３０（金）学部・学科研究会（考査終了後）